

御札と報告

北海道コンサドーレ札幌 様

この度は「世界の笑顔のために」プログラムを通し、サッカーボールとゴールキーパーグローブを寄贈していただき、ありがとうございました。私は青年海外協力隊としてサモアサッカー連盟（Football Federation Samoa）で活動している杉山僚範です。

先日、頂いたボールをサモアサッカー連盟に引き渡しました。さっそくサッカー教室を中心に使用させていただいている。サモアでしっかりとサッカーボールを手に入れることができ難しく、サッカーボールを持っている子供はほとんどいません。サモアサッカー連盟でもこれまでボーラーの数が足りず、トレーニングメニューが制限されてしまったり、子供一人一人がボーラーに触れる時間が短くなってしまったり、といった問題がありました。しかし、たくさんのボーラーが届いたおかげでこれらの問題が解消され、子供たちも以前にも増してサッカーを楽しんでいるようです。今後もグラスルーツプログラムを中心としたサモアサッカー連盟の様々な活動で、頂いた貴重なボーラーを大事に活用させていただこう予定です。

以下、簡単ではありますが、サモアと私の配属先であるサモアサッカー連盟について紹介します。



青年海外協力隊
サモアサッカー連盟所属
杉山僚範

杉山 僚範

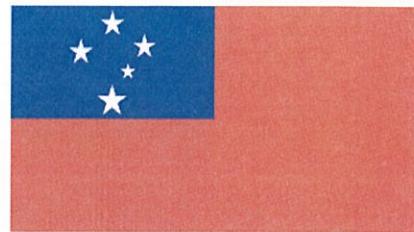
サモアの紹介

<サモアという国>

サモアは正式名称を「サモア独立国(Independent State of Samoa)」といいます。

サモアは現在、世界で最も早く日付が変わる国の1つで、日本との時差は通常期で4時間、サマータイムで5時間です。太平洋に浮かぶ小さな島国で、総面積は鳥取県より少し小さいくらいです。

人口は18万人ほどで、北海道では釧路市と同じくらいです。首都はアピアです。サモアの中で最も栄えている場所であり、多くの人が行き交います。四季は無く、雨季と乾季の2つだけで、1年中夏です。公用語はサモア語と英語ですが、サモア人は皆サモア語を話します。交通ルールは日本と同じく左側通行です。そのため、サモアでは中古の日本車が多く走っています。ディズニー映画「モアナと伝説の海」の舞台となりました。



<サモアの食事>

サモアの主食はタロイモ、ブレッドフルーツ、バナナ、米です。米は日本と同じものです。イモなどは蒸したり、茹でたりして食べます。

サモア料理に欠かせないものといえばココナッツです。ココナッツジュースとして飲んだり、味付けしたココナッツミルクをイモやバナナに賭けたりすることもあります。

<サモアの宗教>

サモアは97%の人がキリスト教徒です。国教としても指定されていて、日曜日には家族全員で正装をし、教会に行きます。昼には日曜日限定の豪華な料理「トオナイ」を食べます。サモアの国歌にもキリストの名前が出てくるなど、サモアとキリスト教は強いつながりがあります。

サモアサッカー連盟の紹介



サモアサッカー連盟は日本で言うところの、日本サッカー協会（JFA）と同じ役割を果たしています。サモアサッカー連盟はオセアニアサッカー連盟に所属（日本サッカー協会がアジアサッカー連盟に所属しているように）しています。

<サモアサッカー連盟の活動>

- ・代表チームの運営
- ・選手・コーチ・審判の育成
- ・国内サッカー大会の運営
- ・オセアニアサッカー連盟主催の国際大会の運営
- ・サッカー教室などサッカーポート人口拡大に向けた活動 など



このようにサッカー全般に関わる活動を行っています。写真は昨年9月に行われた東京オリンピック予選時の集合写真です。

<サモアサッカーの現状>

- ・FIFA ランキング 男子 194 位
(2019年12月) 女子 114 位
- ・国内リーグ戦を毎年開催。約 15 チームが参戦している。チャンピオンはオセアニアチャンピオンズリーグに出場。
- ・ワールドカップ出場はこれまで無し。



『ネクスト・ゴール!世界最弱のサッカー代表チーム 0 対 31 からの挑戦』という映画はサモアの兄弟国である、アメリカ領サモアの代表チームを描いたものになります。オセアニアサッカー、また、サモアサッカーを知ることができます。ぜひご覧ください。

29 January 2019



Dear Hokkaido Consadole Sapporo

Acknowledgement of JICA Donation to Football Federation Samoa

Talofa lava,

On behalf of the Executive Committee and Football Federation Samoa (FFS), it is with gratitude that we write to acknowledge with appreciation the donation of soccer balls from JICA received on 28th January 2020 through JICA volunteer Tomonori Sugiyama. Mr. Sugiyama is currently working with FFS in the technical development department.

The donation has certainly arrived at a crucial time for us when we are about to start our football season and our training programs for youth. We have also acknowledged on our FFS website and face-book page this very valuable donation.

Thank you once again, and we look forward to continue this very good relationship between JICA and FFS.

Yours sincerely,

Seve Dr. Folototo Seve
Chief Executive Officer

A handwritten signature in blue ink, appearing to read "Seve Dr. Folototo Seve", is placed over a horizontal line. The signature is fluid and cursive.

2019年1月29日



北海道コンサドーレ札幌 様へ

サモアサッカー連盟より感謝状

拝啓

サモアサッカー連盟及び、実行委員会より、サッカーボールとゴールキーパーグローブの寄付に
対し、感謝を記します。2020年1月28日に現在、技術部の一員としてサモアサッカー連
盟、技術部で働いている、青年海外協力隊員、杉山僚範より受け取りました。

この寄付はサッカーシーズンとグラスルーツのプログラムが始まるという重要な時に届きました。
サモアサッカー連盟のウェブサイト、また、Facebookにもこの非常に価値のある寄付を掲載さ
せていただきました。

改めて、感謝します。そして、これからもJICAと私たちサモアサッカー連盟で良好な関係を続
けて行けることを楽しみにしています。

敬具

フォロトト セヴェ

サモアサッカー連盟 CEO

(訳：杉山僚範)

以下にサモアサッカー連盟ウェブサイトおよび Facebook ページの URL を記載しておきます。

サモアサッカー連盟ウェブサイト

<https://www.footballsamoa.ws/>

サモアサッカー連盟 Facebook

<https://www.facebook.com/footballsamoa/>